

バチルス・サブチリス由来エステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0242

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	エステラーゼは、エステルを酸とアルコールに分解する加水分解酵素です。
用途	バチルス・サブチリス由来のエステラーゼは、タンパク質工学研究やアリルアルカン三次アルコールのアセテートの運動学的分解を研究するために使用される可能性があります。この製品は組換え型で、E. コリで発現されています (> 10 ユニット/mg)。
別名	EC 3.1.1.1; アリエステラーゼ; B-エステラーゼ; モノブチラーゼ; コカインエステラーゼ; プロカインエステラーゼ; メチルブチラーゼ; ビタミンAエステラーゼ; ブチリルエステラーゼ; カルボキシエステラーゼ; カルボキシレートエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; メチルブチレートエステラーゼ; トリアセチンエステラーゼ; カルボキシルエステルヒドロラーゼ; ブチレートエステラーゼ; メチルブチラーゼ; α -カルボキシルエステラーゼ; プロピオニルエステラーゼ; 非特異的カルボキシルエステラーゼ; エステラーゼD; エステラーゼB; エステラーゼA; セリンエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; コカインエステラーゼ; 9016-18-6

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	E. coli
EC番号	EC 3.1.1.1
CAS登録番号	9016-18-6
活性	タイプI、> 10単位/mg; タイプII、> 0.8単位/mg。
単位定義	1 Uは、pH 7.5および30°Cで1 μ molの4-ニトロフェニル-L-アセテートを1分あたりに分解する酵素の量に相当します。

使用法とパッケージング

包装	底なしのガラス瓶。内容物は注入された融合コーンの内部にあります。
----	----------------------------------

保管・発送情報

保存方法	-20°C
------	-------